

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社学研データサービス

②事業者情報

名称：	グローバルキッズ アリオ上尾園	種別：	保育所
代表者氏名：	稲垣 努	定員(利用人数)：	19 名
所在地：	〒362-0046 埼玉県上尾市大字壺丁目367番地 アリオ上尾1F	TEL	048-726-7007

③評価実施期間

令和 3 年 4 月 26 日 (契約日) ~ 令和 3 年 9 月 22 日 (評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

<基本的な生活習慣の自立に向けて、子どもが主体的に活動できるよう一人ひとりの個性や状況に合わせていていねいに対応しています>

0~2歳児までの園であり、基本的な生活習慣の自立に向けて給食への対応や、発達状況に合わせたおもちゃの提供などにこまやかに配慮しています。毎日の散歩や外遊びでの体づくりなどについては、園が大型ショッピングセンター内にあるため、雨の日でもぬれることなく散歩が楽しめるなど、恵まれた環境の中で、子ども一人ひとりへのていねいな対応がなされています。小規模園ならではの家庭的でゆったりとした雰囲気の中で、子どもたちが主体的に活動できるように取り組んでいます。遊びやすく、取り出しやすいようにおもちゃが置かれていたり、散歩時は帽子、靴下、靴などを自分で取り出せるように配備したりしています。また、靴や衣類などの着脱時には子どもが自信を持てるような対応や言葉かけに配慮するなど、基本的な生活習慣の自立に向けて、子ども一人ひとりの個性や状況に合わせて、ていねいでこまやかな対応がなされています。利用者調査からも、園での生活、遊びについて保護者が大変満足されている状況がうかがえます。

<ICT化を進め、日々の子どもの様子を職員がていねいに伝え、保護者一人ひとりに寄り添いきめこまやかな対応をしています>

小規模園の特性を生かし、保護者一人ひとりに応じ、きめこまやかで、ていねいな対応をしています。園児の日々の送迎時には、保護者一人ひとりにその日の子どもの様子をていねいに見聞きし、伝えているために、利用者調査の項目では、責任を持った職員の親切な対応や、子どもの園生活や遊びへの満足度も非常に高く、保護者の総合満足度においても高評価につながっています。例えば、離乳食の保護者面談では日本の食材がわからず困っている外国籍の保護者に対し、栄養士が買い物に同行し、生鮮食品売り場で実物を見ながら説明し感謝されるなど、それぞれの状況に応じて対応をしています。また、法人では、保護者用アプリなどICT化の導入も進んでおり、家庭と園との情報交換ツールである連絡帳への記入や閲覧、印刷機能、園からのお知らせ閲覧アプリ、送迎時刻の確認アプリなど、さまざまな機能があります。また、職員向けの「GKアプリ」の中の翻訳アプリを活用し、日本語がうまく話せない保護者との意思疎通を図るよう努めるなど、利用者サービスの向上が進められています。セキュリティ対策も万全であることが周知されているため、当園の保護者からも、安心して園と家庭の情報共有が手軽にできると好評です。

<ボトムアップ方式で職員のチームワークを大切に楽しく働ける環境づくりに取り組んでいます>

理念である「子どもたちの未来のために」を実現するには、子どもらしくのびのびできるような環境が大切であると施設長は考えています。そのために、人的環境である職員が楽しく働ける職場を築くためにさまざまな取り組みをしています。職員間でコミュニケーションを蜜に取れるように、どんな小さなことでもタブレットや連絡帳で情報共有に取り組み、言葉を添えて伝え合うことを周知しています。定員19名の園であり、雰囲気づくりに留意してトップダウンにならぬよう、施設長は職員との面談とともに日ごろから職員の意見をよく聞くようにしています。就業状況については、できるだけ希望休を取得できるよう配慮しています。(株)グローバルキッズとしては、職員への「輝き度調査」により仕事の満足度や意向を把握したり、孫誕生休暇制度などを導入したりしています。また、当園は大型ショッピングセンター内にあり、社員食堂を利用することが可能です。より充実した職員体制に向けて非常勤職員を募集していますが、近年職員の入れ替わりについては非常に安定しています。保護者からは、職員が明るく話しやすいなどの声が多く聞かれ、職員に対する満足度の高さがうかがえます。

◇特にコメントを要する点

<保護者に事業計画を周知するなど、園運営のさらなる透明性を期待します>

(株)グローバルキッズの運営については、ホームページで公開し、IRニュースにて財務状況を報告しています。園の施設概要についても写真入りで掲載しています。地域に向けて、ショッピングセンターには、保育理念や保育目標と園での過ごし方などを掲示しています。しかしながら、保護者に対して、園の運営について明記されている単年度の事業計画や事業報告などについては周知されていません。園運営の透明性を確保することは、保護者や地域の理解を深めていくために重要です。例えば保護者が事業計画などを閲覧できるように提示することなどが望まれます。また、保護者からの苦情などについては、ケースによって希望に応じた方法で回答をしています。今後は、苦情や相談に対する回答や対応の経過についてもふさわしい周知方法をつど検討、選択し、迅速に公表するなど主体的に提示する仕組みを作られることを期待します。

<職員と話し合い、園の実状に合わせた安全対策の向上を期待します>

(株)グローバルキッズでは、危機管理、給食のマニュアルや、食育、アレルギー、清掃衛生、離乳食のガイドラインなどを整え各園で実践しています。また「BCP(事業継続計画)の策定に向けて」の資料を作成し、社内研修などで理解度を高めながら、各園での策定に向けて取り組みを開始しています。当園においても、0、1、2歳児の小規模園として、乳幼児突然死症候群(SIDS)対策や給食時の事故予防など、マニュアルに基づきていねいに取り組んでいます。また、施設の安全点検については、園が入る商業施設の防災センターと連携し、そのつど改善する仕組みもあります。しかし店内一括空調により室温調整が困難なため、園児の体感調整が難しかったり、一部の湿度計の故障や、ヒヤリハットによる安全への気づきの提出が少ないなど、実践面での改善点がいくつか見られました。また、小規模園のため、打ち合わせの場でなくても情報共有ができやすい面があり、話し合う機会が少ない現状もありました。今後はそれらの改善に向けて、園内研修や会議などを通し、意見交換をしながら職員の危機管理意識を高め、当園に応じたBCPの作成やリスクマネジメント体制を整備し実践するなど、さらなる保育品質の向上を目指し、取り組むことを期待します。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回の受審を受け、客観的な立場から評価を頂き、今後の課題点がよく見えてきました。すぐに改善できるところは改善を行い、職員や本部と話し合い、改善へ向け、より良い施設運営を目指していきます。また良い評価をいただいた点なども慢心せずに、子どもたちの最善の利益を考え、更なる保育・運営の質の向上を目指し取り組んでいきたいと思ひます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり